

日付

# MIBG 心筋シンチ 検査予約説明書

氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_ 体重 \_\_\_\_\_ Kg  
担当医: \_\_\_\_\_

## 検査予約日

年 月 日 ( ) : \_\_\_\_\_ から検査を行います。

2回目の撮影時間 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ から撮影を行います。

※検査当日はこの用紙を持って、秀和総合病院に検査予約時間の 15分前までにお越し下さい。  
緊急検査等により、検査開始時間が遅れる場合がございますので、ご了承ください。

### 《注意事項》

先生より指示があった場合、今飲んでいるお薬の服用を中止していただくことがございます。

三環系抗うつ薬・塩酸ラベタロール(降圧薬)・レセルピン(高血圧・精神神経治療薬)

検査前及び検査中の食事制限はございません。

予定日を変更、あるいは取り消される場合は遅くとも前日 16:00 までに下記までご連絡下さい。

### 《検査説明》

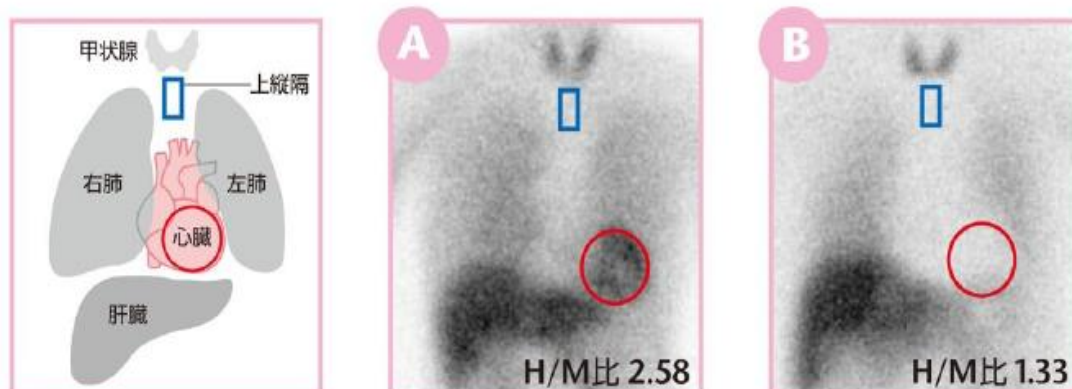
この検査は心臓にある交感神経が少なくなっていないかをみる画像検査です。

1. 所定の時刻に、お薬を腕に静脈内注射します。
2. 注射後、15分以降に1回目の撮影をします(約5分)  
検査は1回約10分程、ベッドの上で仰向けに寝ているだけです。  
追加撮影をする場合は15分～20分程度延長します
3. 注射の約3時間後に2回目の撮像をします(約5分)



## + 検査でわかること

心臓(○)にMIBGがどれくらい集まっているかがわかります。Aでは、MIBGが集まって濃く見えます。Bでは、交感神経の数が少なくなってMIBGが集まらなかったり、交感神経の働きが変化してMIBGが洗い出されたりなどして、薄い色になります。



心臓へのMIBGの集まり具合はH/M比じょうじゅうひという数値で表します。Hは心臓を、Mは上縦隔をさし、心臓が濃く写っているとH/M比は大きくなります。

- ▶ H/M比は検査設備によって値が変わる場合がありますが、最近では標準化が進み、どの施設でも同じように評価できるようになってきています。

### 安全性について

日本の場合、日常生活における自然放射線による被ばく線量は、年間約2.1ミリシーベルトで、MIBG心シンチ検査1回あたりの被ばく線量はおよそ1.4ミリシーベルトであり、健康被害の心配はないと考えられる線量です。

検査に対してのご質問、またはご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください

秀和総合病院 放射線科(RI)担当

048-737-2121(代表) 6005(内線)